



「伸びたよー見て見て」

造形あそびに熱心な今 宮市、玉置佳代子園長  
伊勢真光幼稚園(学校法 人真光寺学園、愛知県一

# 安心・安全な素材 寒天ねんど

今伊勢真光幼稚園  
株式会社ミライエ



玉置園長

に未就園児の親子教室でも造形あそび、工作あそびを取り入れるなど造形教育に力をいれている。

また安心・安全な素材でも大量に使うときその管理や後の処分がむずかしいなどさまざまな制約があるようだ。

十一月二十五日には二回目として年長児による寒天ねんどあそびを実施した。

一回目の親子ふれあいあそびの際には坂口氏の言葉どおり寒天ねんどを口に入れ誤飲はまずないと確信した親や、残った材料を持ち帰りたいと希望した親もいた楽しい時間だったそうだ。

どは五色(赤・緑・青・黄・白)の粘土が準備されたが、子どもたちはそれぞれに怪獣、自分の指を串に見立てておだんご、サクランボ、アイスクリームなど色つきの粘土ならではの作品を作った。また、素材としてよく伸びるので引っ張ってどこまで伸びるか試したり、柔らかくなるとに粘土をパン生地のように粘土へうで切り取ったりと自由に遊んでいた。率先して遊んでいた園長は「平たく伸ばしきれない女の子の顔を作ったのがたのしかった」。

今伊勢真光幼稚園ではきちんと相手の顔を見て話を聞くというマナーや遊んだ後は手を洗うなど基本的な生活習慣を身につけ自ら進んで行える子どもたちに保育が行われているが、それだけでなく月に一度の親子での造形あそび教室や、さら

が好んで課外の造形教室も自ら熱心に行ってきたが、素材が原因で子どもたちがつらい思いをしないよう保育の材料にはかなり気を遣います。粘土も絵の具も安心・安全な素材を探すがなかなか思ったようなものが無く、小麦粉粘土もフィンガーペインティングの絵の具も手作りなんです」と語る。

利用したことがある三割、利用したいが利用できなかった二七・七割、利用しなかった(利用したいと思わなかった)五割の父親が妻に必要と



おだんごやパンづくりで楽しむ園児

うに粘土へうで切り取ったりと自由に遊んでいた。率先して遊んでいた園長は「平たく伸ばしきれない女の子の顔を作ったのがたのしかった」。

対して、自分の仕事・生活上の悩みを妻に相談しているのは、「とてもあてはまる」が九・五割、「まああてはまる」が三一・七割で、合計四一・二割程度にとどまっている。

父親として今後不安に思うことをたずねた問いでは、将来の子どもの教育費用が高いこと七〇・二割、育児費用の負担が大きいこと六一・四割、自分の収入が減少しないかどうか四八・五割と上位三件がいずれも経済的なこととなっている。

## 父親の家事・育児に関する調査

ベネッセコーポレーション(本社岡山)のベネッセ世代育成研究所では、二〇〇九年八月にゼロ歳から六歳(小学校就学前)の乳幼児を持つ父親五百三人を対象として子育てに対する意識や実態を調査し、その結果の速報版をこのほど発表した。なお、同様の調査を二〇〇五年にも実施しており、その経年変化も分析している。

家事・育児に今以上にしている父親は増えていくかと思われる。しかし、実際にどの問いに対して、五四・二割の父親が「はい」と答えている。四年前の問いでは、「はい」と回答した率は四七・九割であり、子どもをお風呂に

## 父親は家事・育児に「関わりたい」54.2%

## 不安は「子どもの教育費」70.2%

のポイントはそれぞれ若干下げており、かわりたいたと考えていてもかわりたくないという実態が明らかになった。

夫婦関係では、自分が必要とされているか父親が妻に必要とされているか

「とてもあてはまる」が三・二割、「まああてはまる」が三三・二割、「まああてはまる」が五四・六割で、合計八六・八割の父親が子ども

安全・安心な「寒天ねんど」作りました。

ソフトクレイ (固まらない粘土)

ハードクレイ (固まる粘土)

100%食材使用の安全教材

詳しくはホームページにて <http://www.miraie.co.jp>

5色6個入 (赤、黄、青、緑、白、黒) ●ソフトクレイ ●ハードクレイ 10,800円(税別)

MIRAIE 大切な子どもたちのために

お気軽にお電話ください 052-760-6282

株式会社 ミライエ

〒465-0018 名古屋市中区八軒2-602 FAX 052-760-6284

流通センター 457-0812 名古屋南区豊崎1-29